

滋賀県議会についてのアンケート結果

調査時期:平成23年8月

対象者:県政モニター 352人

回答数:283人 (回収率 80.4%)

担当課:滋賀県議会事務局議事調査課

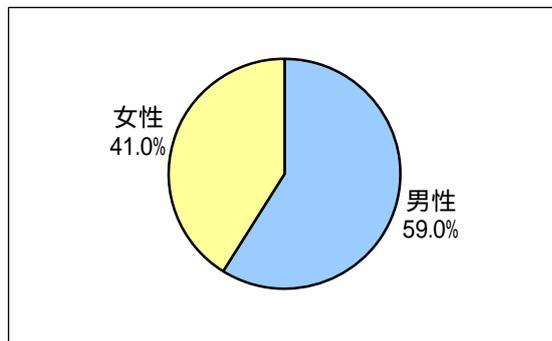
調査目的:

滋賀県議会では、今年度、県民の皆さんの意見を踏まえた議会改革の検討を進めることとしています。県議会や議員について、県民の皆さんが日頃思っておられることを幅広くお聞きし、今後の検討に反映することを目的として実施しました。

< 回答者属性 >

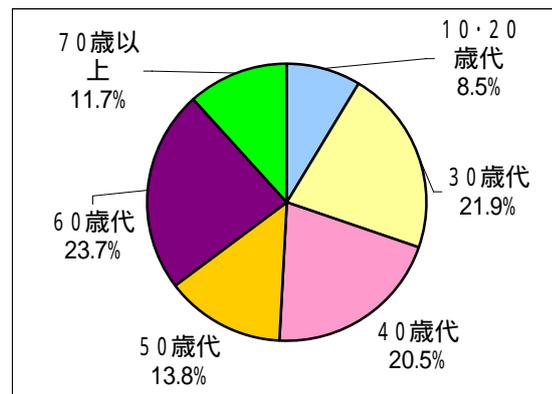
【性別】

項目	人数(人)	割合(%)
男性	167	59.0%
女性	116	41.0%
合計	283	100.0%



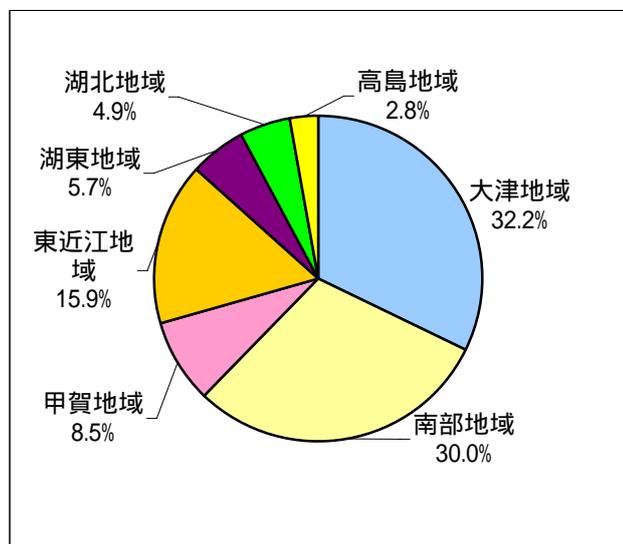
【年齢】

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	24	8.5%
30歳代	62	21.9%
40歳代	58	20.5%
50歳代	39	13.8%
60歳代	67	23.7%
70歳以上	33	11.7%
合計	283	100.0%



【居住地】

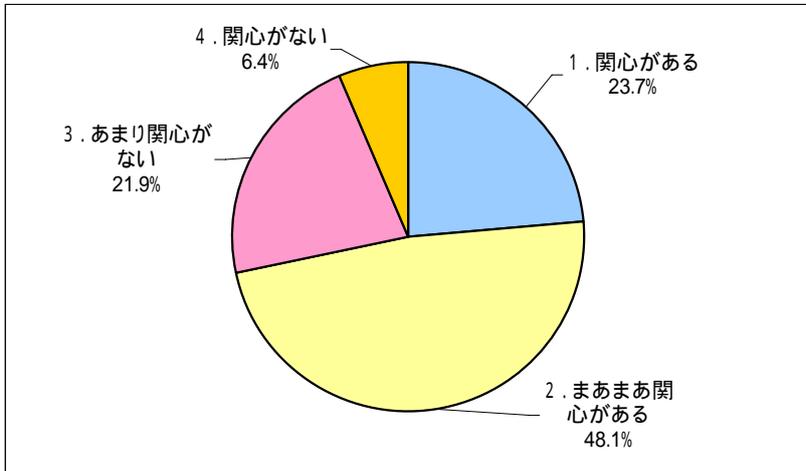
項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	91	32.2%
南部地域	85	30.0%
甲賀地域	24	8.5%
東近江地域	45	15.9%
湖東地域	16	5.7%
湖北地域	14	4.9%
高島地域	8	2.8%
合計	283	100.0%



【問1】

滋賀県議会(以後「県議会」と言います。)に関心がありますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 関心がある	67	23.7%
2. まあまあ関心がある	136	48.1%
3. あまり関心がない	62	21.9%
4. 関心がない	18	6.4%
合計	283	100.0%



【問2】

問1で「3. あまり関心がない」または「4. 関心がない」を選択された方にお尋ねします。関心がない理由は何ですか。自由に記述してください。(100字以内)

【県議会が何をしているのか見えない、分からないという意見、理由】

- ・ 議論などを見聞きする機会がない。
- ・ 普段生活をしていて、議会の情報を目にするのが少ないから
- ・ 何をしているか分からないから。
- ・ 何をしているのか、それが私の生活にどう関わっているのか知らない
- ・ 何を議論し、どう決まっているのか良く分からないから
- ・ 県議会の活動内容があまり分からない。審議の内容を新聞、放送を利用してさらにPRしていただきたい。

【身近でない、遠い存在という意見、理由】

- ・ 県議会の存在があまり身近なものに感じていないから。
- ・ 市議会は身近に感じるが、県議会は身近に感じず難しく思ってしまう
- ・ 遠い存在のような気がするから

【県議会を評価しない、期待していないとする意見、理由】

- ・ 有意義な議論が行われているように思えない為。
- ・ 県民の意思と関係なく進められている議会だと思っから
- ・ 一般人の意見をきき入れてもらえないような気がする。勝手に上の方で決まっているように思う。
- ・ 期待していない

【日常生活に関わりがないという意見、理由】

- ・ 日常の生活場面のどこにも出てこない。
- ・ 知事や市議とは異なり、生活に直結しない雰囲気がある

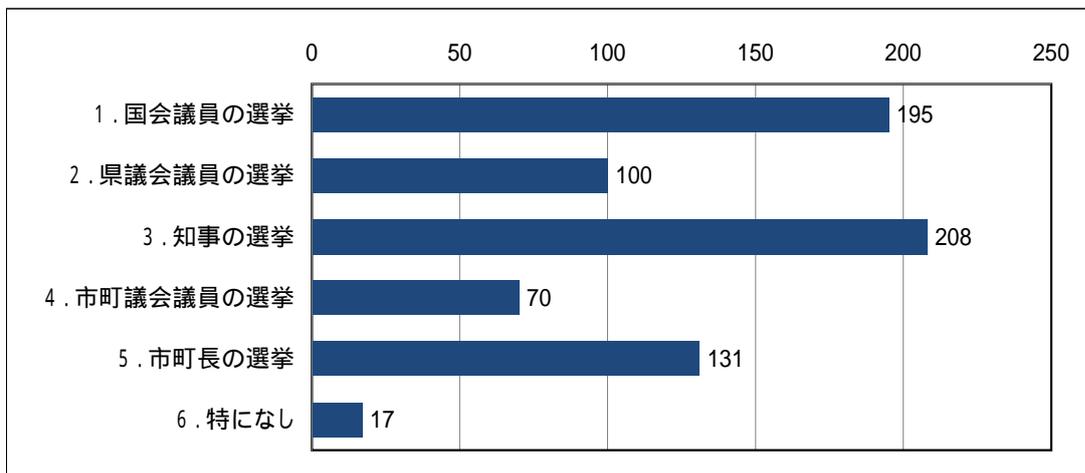
【その他の意見、理由】

- ・ 忙しくて関心を持つ間がないです。
- ・ 興味のある話題がない。
- ・ 大きな問題であった新幹線新駅とか空港などの問題が、落ち着いてきたので、関心が薄れてきたようです。
- ・ 議会で話し合っている内容が難しくよく分からないから

【問3】

次の選挙の中で、関心のあるものはどれですか。(回答チェックは3つまで可)

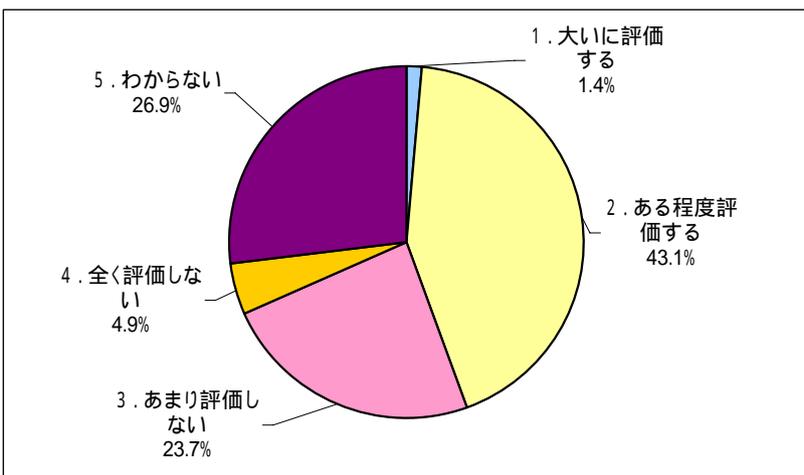
項目	人数(人)	割合(%)
1. 国会議員の選挙	195	68.9%
2. 県議会議員の選挙	100	35.3%
3. 知事の選挙	208	73.5%
4. 市町議会議員の選挙	70	24.7%
5. 市町長の選挙	131	46.3%
6. 特になし	17	6.0%
回答者数	283	



【問4】

県議会の活動について、全体的に見てどの程度評価しますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 大いに評価する	4	1.4%
2. ある程度評価する	122	43.1%
3. あまり評価しない	67	23.7%
4. 全く評価しない	14	4.9%
5. わからない	76	26.9%
合計	283	100.0%



【問5】

問4で「3. あまり評価しない」または「4. 全く評価しない」を選択された方にお尋ねします。評価しない理由は何ですか。自由に記述してください。(100字以内)

【県議会や議員が何をしているのが見えない、分からないという意見、理由】

- ・ 何の活動をしているのが見えないから
- ・ マスコミにあまり登場しないのでわからない
- ・ 情報の発信が少なく、何をしているのかよくわからないから。
- ・ 何をしているかわからないから、良くも悪くも評価できない。敢えて言うなら、広報不足、発信力不足ではないでしょうか。その分、評価しないということになります。

【県民の意見が反映されていないという意見、理由】

- ・ 県民の意見が正当に反映されていると思えないため
- ・ 県民が望んでいることを十分に把握していないように思う、自分の面子に固執している
- ・ 県民の真の声が、議会まで届かない。原因は党派数が優先し途中で除去される。

【行政監視や政策立案の機能を果たしていないという意見、理由】

- ・ ほとんどの案件が知事(県職員)の提案通りに議決されており、何でもYES議会となっている
- ・ 県会議員は行政側が出すことにただ賛成しているだけで、修正案を出したり、自ら立法をしているか疑問である。

【その他の議会に関する意見、理由】

- ・ 県民のためになる活動がされていると思えないから。
- ・ 県政ではなく政党の立場での行動が強すぎる
- ・ 国政と市町自治行政との狭間にあって、存在意義・価値が無い。
- ・ 本会議で議案に対する質疑がほとんどなく、事前の通告による討論だけで形式のみの運営だ。議会だよりの質問者の氏名や会派の掲載も伏せていて開かれた広報づくりへの気概が感じられない。

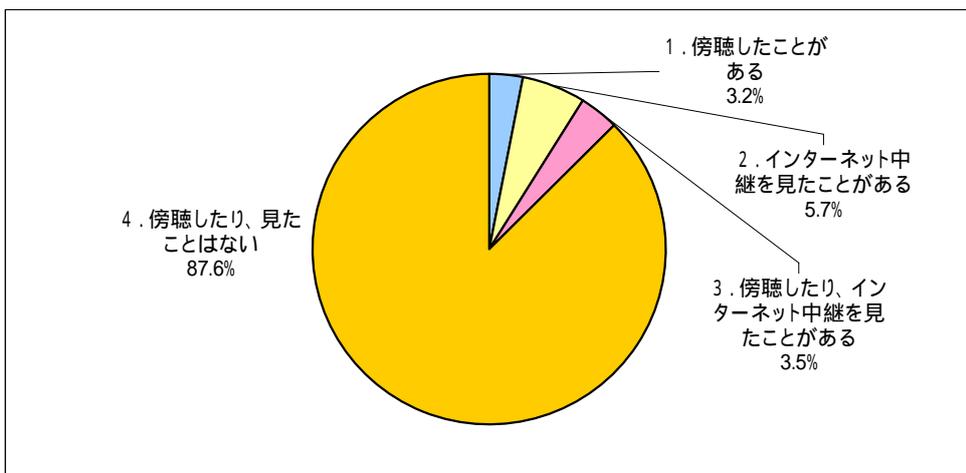
【その他の議会に関する意見、理由】

- ・ 県議会議員の能力が低い
- ・ 議員数が多すぎる
- ・ 県政について、勉強している議員が少ない。議会において、質問が出来ない議員もいるように聞いている、
- ・ 議員が選挙の前しか来ないから。

【問6】

県議会は、誰でも自由に傍聴することができ、インターネットによる中継も行っています。今までに、県議会の本会議や委員会を実際に傍聴したり、インターネット中継を見たことがありますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 傍聴したことがある	9	3.2%
2. インターネット中継を見たことがある	16	5.7%
3. 傍聴したり、インターネット中継を見たことがある	10	3.5%
4. 傍聴したり、見たことはない	248	87.6%
合計	283	100.0%



【問7】

問6で「4. 傍聴したり、見たことはない」を選択された方にお尋ねします。
傍聴したり、見たことがない理由があれば、自由に記述してください。(100字以内)

【時間的な余裕がないという意見、理由】

- ・ 傍聴する時間の余裕がない
- ・ 開催時間中は業務中なので中継を見ることは、基本的に社会人にはできない。

【傍聴できたり、中継していることを知らなかったという意見、理由】

- ・ 傍聴できる事を知らなかった。傍聴の申込方法も知らない。
- ・ インターネット中継を行っているのを知らなかった。

【関心がないという意見、理由】

- ・ 関心がない。
- ・ 県議会開催日を積極的に調査したことなく、傍聴することに興味がない。

【見る機会がないという意見、理由】

- ・ 傍聴に行く機会がなかった。
- ・ 関心はあるが、なかなか傍聴する機会がない。

【議会の開催情報が分からないという意見、理由】

- ・ いつ、県議会が開催されているのかわからない。
- ・ いつどこで行っているかの情報が無い。平日なら無理。インターネット中継？録画なら今後見れる可能性がある。

【見るべき内容がないという意見、理由】

- ・ 質問と回答が事前に準備されている、いわゆる「出来レース」だから
- ・ 国会中継と同じく観てもくだらないことだと思うから。

【他の媒体で知っているという意見、理由】

- ・ 広報などで情報は得られるから。
- ・ ニュース等で確認すれば分かるので

【遠方で傍聴できないという意見、理由】

- ・ 遠いから
- ・ 時間をかけて行く気持ちになれない。

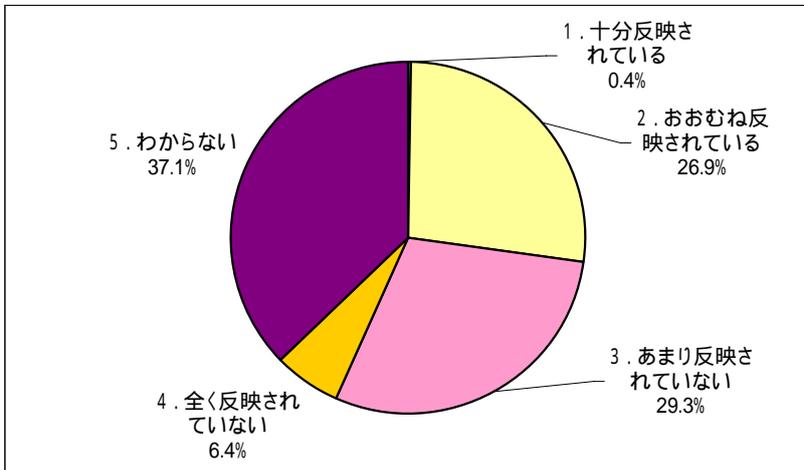
【その他の意見、理由】

- ・ 見ても変わらないと思っているから。
- ・ 議論している内容が(背景)が分からない
- ・ 時間が長い

【問8】

県民の皆さんの意見が、県議会に反映されていると思いますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 十分反映されている	1	0.4%
2. おおむね反映されている	76	26.9%
3. あまり反映されていない	83	29.3%
4. 全く反映されていない	18	6.4%
5. わからない	105	37.1%
合計	283	100.0%



【問9】

問8で「3. あまり反映されていない」または「4. 全く反映されていない」を選択された方にお尋ねします。

反映されていないと思う理由があれば、自由に記述してください。(100字以内)

【県民の意見を聞く取組がなされていないという意見、理由】

- ・ 県民の意見を聞くという部分が少なすぎる
- ・ 意見を述べる場所がない
- ・ 県民の意見を県議会に伝える手段を知らない。
- ・ 県議会の議員と意見交換したことが無く、意見が反映されているかどうか分からない。

【一部の県民、団体の意見や党の方針が優先されているという意見、理由】

- ・ 特定の県民の意見は反映されているのですが大方の県民の意見まで反映されていないと思います。
- ・ 県内の業界・利益団体の「意見」以外の、個人としての「県民の皆さんの意見」がどのようにすれば県議会に届くのか不明。
- ・ 支持者の意見は聞いても、住民の意見を聞いていない
- ・ 国政と同じで、県民の意見より党の方針が優先されるから。

【その他の議会に関する意見、理由】

- ・ 自分の身近な問題が解決されないし、何も変わっていない気がする。
- ・ 何をしているかわからないから。
- ・ 要望を伝えてもどうなっているのかさっぱりわからないし、動きもない。
- ・ 行政側と調整されているから

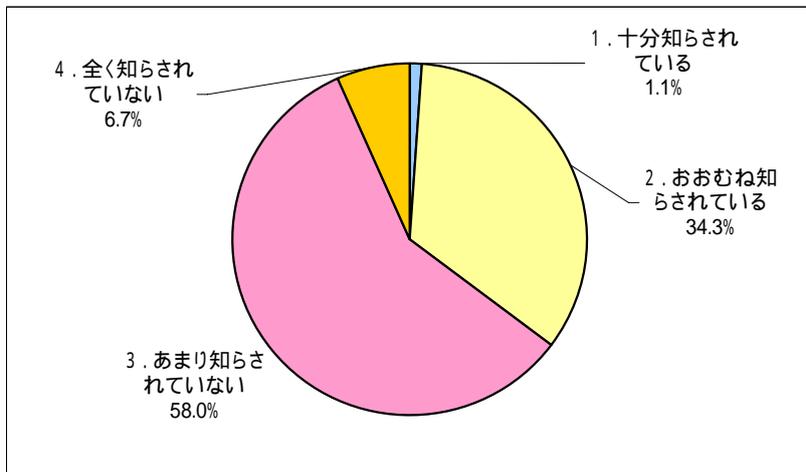
【その他の議員に関する意見、理由】

- ・ 地元で県議会報告などの活動がなされていないので議会が掲げている重点項目なども具体的にわからない
- ・ 庶民の感覚とずれている。給与が高すぎる。議員数が多すぎる。
- ・ 議会や議員が地域をくまなく回っている姿を見かけない。県民へのアンケート活動や地域別討論会などやっている姿に出くわしたことがない。
- ・ 県議員は県全体のことを考えていない。選挙区住民により顔をやるだけ。

【問10】

県議会や議員の活動などの情報が、県民の皆さんにどの程度公開され、知らされていると思いますか。
(回答チェックは1つだけ)

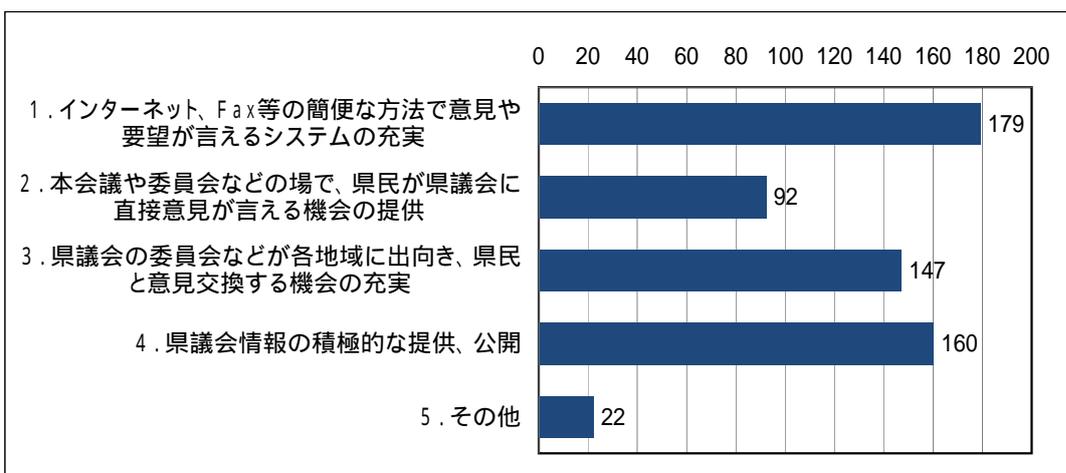
項目	人数(人)	割合(%)
1. 十分知らされている	3	1.1%
2. おおむね知らされている	97	34.3%
3. あまり知らされていない	164	58.0%
4. 全く知らされていない	19	6.7%
合計	283	100.0%



【問11】

県議会は、さまざまな機会を通じて県民の皆さんの意見を聴き、県政に反映させようと努めていますが、こうした議会の審議の参考となる意見を述べやすくするためには、どのような取組が必要だと思いますか。(回答チェックはいくつでも可)

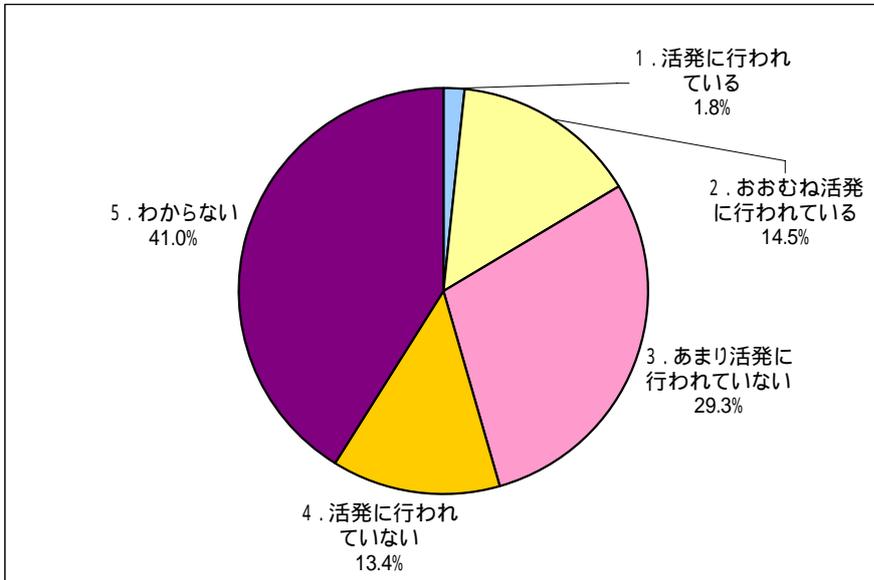
項目	人数(人)	割合(%)
1. インターネット、Fax等の簡便な方法で意見や要望が言えるシステムの充実	179	63.3%
2. 本会議や委員会などの場で、県民が県議会に直接意見が言える機会の提供	92	32.5%
3. 県議会の委員会などが各地域に出向き、県民と意見交換する機会の充実	147	51.9%
4. 県議会情報の積極的な提供、公開	160	56.5%
5. その他	22	7.8%
回答者数	283	



【問12】

議員は、独自の政策を執行機関に提案したり、それを条例案にして議会に提出することができますが、県議会ではこのような活動が活発に行われていると思いますか。(回答チェックは1つだけ)

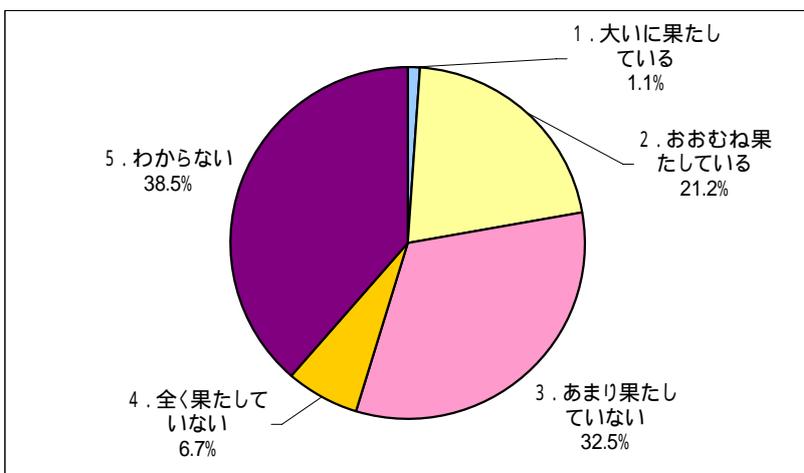
項目	人数(人)	割合(%)
1. 活発に行われている	5	1.8%
2. おおむね活発に行われている	41	14.5%
3. あまり活発に行われていない	83	29.3%
4. 活発に行われていない	38	13.4%
5. わからない	116	41.0%
合計	283	100.0%



【問13】

議会には行政を監視し、チェックする役割がありますが、県議会はこの監視機能をどの程度果たしていると思いますか。(回答チェックは1つだけ)

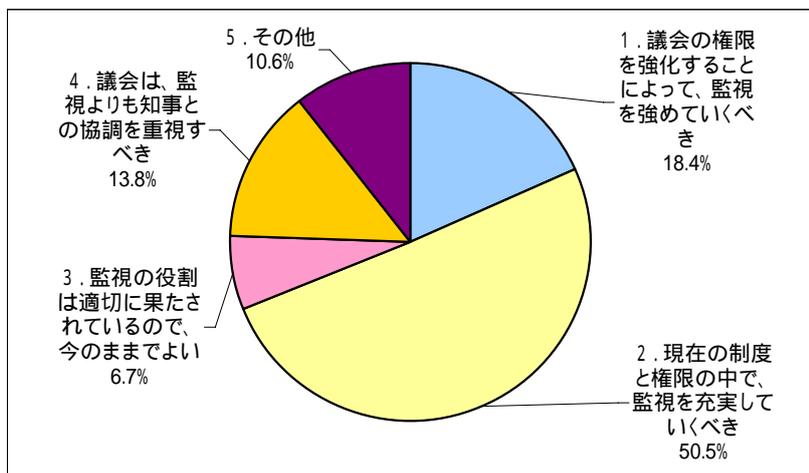
項目	人数(人)	割合(%)
1. 大いに果たしている	3	1.1%
2. おおむね果たしている	60	21.2%
3. あまり果たしていない	92	32.5%
4. 全く果たしていない	19	6.7%
5. わからない	109	38.5%
合計	283	100.0%



【問14】

県議会は、行政を監視し、チェックする役割をどのように果たしていくべきだと思いますか。(回答チェックは1つだけ)

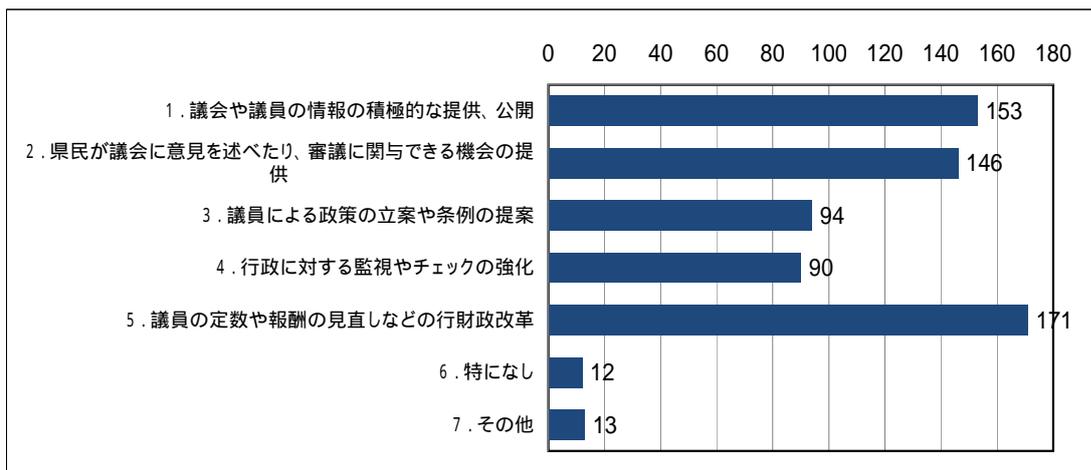
項目	人数(人)	割合(%)
1. 議会の権限を強化することによって、監視を強めていくべき	52	18.4%
2. 現在の制度と権限の中で、監視を充実していくべき	143	50.5%
3. 監視の役割は適切に果たされているので、今のままでよい	19	6.7%
4. 議会は、監視よりも知事との協調を重視すべき	39	13.8%
5. その他	30	10.6%
合計	283	100.0%



【問15】

県議会は、県民の皆さんの様々な意見を県政に反映させるため、議会改革を進めていきたいと考えています。その中で特に力を入れてほしいと思う取組は何ですか。(回答チェックはいくつでも可)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 議会や議員の情報の積極的な提供、公開	153	54.1%
2. 県民が議会に意見を述べたり、審議に関与できる機会の提供	146	51.6%
3. 議員による政策の立案や条例の提案	94	33.2%
4. 行政に対する監視やチェックの強化	90	31.8%
5. 議員の定数や報酬の見直しなどの行財政改革	171	60.4%
6. 特になし	12	4.2%
7. その他	13	4.6%
回答者数	283	



【問16】

県議会や議員に対して思っていることや、こうすべきだと考えていることなど、県議会に対するご意見やご提案がありましたら、お聞かせ下さい。(400字以内)

【情報の公開、提供に関する意見、提案】

- ・選挙の時には、各候補者がどんな政策を掲げているのか、街頭演説や広告等で情報が入ってきて理解しやすいと思います。でも、その候補者の方が実際に議員になられてからの活動内容というのは、こちらから意識して情報を得るようにしないと、情報が入ってきにくいと思います。県議会の情報を、インターネット等、限られた媒体で得られるのではなく、県民誰もが簡単に得られるような環境があればいいと思います。例えば、学校やスーパー、病院等、人目につくような場所に県議会の活動内容を啓示するなどしてみてはいかがでしょうか。
- ・最近議員活動報告の報告紙を目にすることがあります。それは、一部であり、議員全体としては少ないと思います。議員の地盤を中心に行われているからだと推測します。地方分権と言われ、久しくなりますが、どのように行われているのか県民には理解できない部分が多いです。県議会も県議ももっと滋賀県をよくするための活動を願っています。議員活動は多忙と聞きます。市会議員も多忙と聞きますが、活動状況について、時系列に活動報告を目にすることがあります。県と市の間でもっと交流や意見交換を行い、県民が安心して暮らせる滋賀県になるよう活躍を期待いたします。
- ・県議会での決定内容がひと目で分かるような掲示板を地域、職場で見られるものがあればいいかなと思います。ネットを使わない世代の方も見ることができ、実際にネットを使ってもわざわざ確認するほど熱心な方もたくさんいるとも思えません。でも、議会に関心を寄せることは大事なことであるのでそういう工夫をしてみてもいいかなと思います。
- ・現行の県議会はとても遠い存在のように思えます。今何が審議されているのか、県民の意見がどのあたりまで届いているのか、もっと情報を活字で県民に届けてほしいです。インターネットが当たり前の時代になりつつありますが、安易にそれを使って情報を提供しているから県民に伝わっていると思わないでいただきたいです。市の広報のようにわかりやすい冊子で情報を伝えていただきたいと思います。
- ・県議会や議員の方がどういった実績を挙げられているのか全くわからない状態。まずは、『見える化』からしてはどうでしょう。どの会社にもショールームみたいなものがあり、会社の実績などが紹介されたりしていますが、議会もそのようなものがあるといいのではないのでしょうか。あとは、毎回ではなくとも、やはり、県民投票のようなものが重要議題に対しては行われてもいいのではないのでしょうか。そうしないと、知事や知事を含めた一部の議員だけの政治になりかねないと思います。栗東の新幹線駅問題にしても、私はその時は、滋賀県に住んでいませんでしたが、どれだけの県民が本当に反対していたかわからないと思います。
- ・マスコミ的に、国会や知事の動きが判り、市の広報などで、市議会の動きが判ります。その狭間に入ってまったく何をされているのか判らないのが県議会議員先生さまではないでしょうか。選挙運動では、それぞれの地域の事を訴えられているだけで、滋賀県全体に関する事を訴えられているという印象がまったく残っていません。選挙運動であるため、仕方ないのかも判りませんが、県会議員の方々は、滋賀県としてという視点が必要なのではないかと思えます。県民の立場に立った議会運営、議員活動を行っていただきたいと思ます。
- ・県議会に関しては、内容を知りたいと思う部分が多い。でも、実際に日常の仕事をしていると、なかなか内容がわからない。もっと、誰が何を発言したか？誰が、どんな話をしたか？結果やまとめの部分だけでなく、そういった経緯や経過を県民に知らせるともっと身近に考えるのでないか？議会での内容は、詳しくわからないが、意思を持って、意見や考えを申し出ている議員がいるのかも知りたい。ただ、議員だから人間がいるのか、いないのかを確認してみたい。県職の担当者が、議員に物言うことは厳しいかと思うが、そういった部分を明確にしてもらえると県民は議会の動向に興味や関心を示すのでないか？
- ・地方政治は国会の政治と違い、マスコミでの報道も少なく情報が得られにくいと思います。一番身近なはずの地方議員の活動が見えにくい状況は民主主義にとって芳しくない状況であると思います。財政や社会環境が好ましい状態であれば、そのままでも良かったかもしれません。しかし、多くの自治体が緊縮財政で政策も「あれもこれも」から「あれかこれか」を選択と集中が求められる昨今において、より地方政治を身近に、根づかせる必要があると思います。そのためにはまず現在行われようとしている「議会改革」や「行財政改革」を真剣に実施していく必要があります。特に、中身そのものの充実はもちろんですが、どういったプロセスで何が決まり、何が決まらなかったのかをきちんと有権者に「見える化」することが何より重要だと思います。今までブラックボックスで、一般の人には小難しくよく分からなかったことを伝えるように透明度を図っていくことが今後、肝要ではないかと思ます。
- ・県議会の様子をテレビ等で伝えて戴きたい。京都では京都テレビが中継しています。びわこテレビでの中継を検討戴きたい。これまであまり県議会については関心がありませんでした。そのため意見を求められても現状把握ができていませんので何も意見を言うことができません。
- ・議会や委員会をインターネット中継で見られるようにして欲しい。すでに見られるならPRをもっとして欲しい。

【県民の意見の反映に関する意見、提案】

- ・意見や要望があってもどのように伝えるかその手段が分かりません。
- ・どういった分野で活躍している議員さんなのか分からないことが多い。例えば、教育関係に詳しい議員さんなのか、福祉関係に詳しい議員さんなのかと言ったところが分かると、陳情や意見をお聞きするときに、誰にお願いするのか迷わずに済む。
- ・地域別に意見交換ができる機会を設けるべき。
- ・「県民の皆さんの声を届けます」「皆さんの意見を聞きます」と、選挙のときは声高におっしゃっていますが、私個人としては一度も聞いていただいたという思いはありません。報告も広告等でされていますが、議員さんにとってプラスなことしか記述されていないので、本音の部分はどのようなのか？本当に県民のことを思っているのか？と疑問に思うことがあります。もっと、県民に寄り添って、本音を聞きだせるような活動をしていただきたいです。

【定数、議員報酬の見直しに関する意見、提案】

- ・県議会議員が47名もいる必要はあるのか。烏合の衆が一杯いて何も決められないのではないのか。議員は選挙目当ての活動に精を出しているだけではないか。地元と議会で所属する委員会に関係する団体のイベントに精力的に参加する顔しか見えてこない。
- ・各議員ともボランティア性を高めるため、報酬の少ない議員を増やすことが必要だと思います。各議員は単に自分の選挙のためだけに奔走するのではなく、市・県民の代表として常に適切な対応を心がけ、責任のある行動をとることが大切であると思います。

【その他の議会に関する意見、提案】

- ・議員提案が少ないと思います。
- ・委員会も中継し、自由な発言を保障し、時間制限を設けず、懲罰に訴えることをせず、県民の代表として活発な意見を言う権利をもっと保証すべき。また、執行機関も議員からの提案意見を無視せず、実行することを義務化すべきだ。
- ・県議会は必要？県議会、県議さんの存在感が私にはない。市議会、市議さんも同じ。国政であれば、国の繁栄と衰退が左右され「しっかりやれ」と評論したいが地方議会(員)に何を期待したらいいのかな。県議の仕事による「もの」にならがあるのか、知らないので評価も期待もできない。

- ・ 県議会や市町村議会に政党は不要。県民の意見や要望の代表者となっている議員が非常に少ない。議員の役目、使命を明確にする事が必要。

【その他の議員に関する意見、提案】

- ・ 議員は、もっと県政について、県民の状況について勉強して、県民生活の向上のために努力する必要がある。
- ・ 結局自分の選挙区の利益誘導人ではないので、期待はしない